

シアトル別院時報

42 巻8月号

2023年度 BCA 教化標語

「念仏道、行けばわかるさ

一南無阿弥陀仏をとねえればー」



今日のご法話

“兵戈無用”

輪番 楠 活也



お経典の中に私の好きな言葉（和順章）があります。
“天下和順 日月清明 風雨以時 災厲不起 国豊民安 兵戈無用 崇徳興仁 務修礼讓”

（天下和順にして、日月清明なり。風雨時を持ってし、災厲起こらず。国豊に民安くして、兵戈用いることなし。（人民）徳を崇め、仁を興し、つとめて礼讓を修す。）

仏説無量寿経の中のお言葉で、私が大切にしている教えです。仏さまが歩みゆかれるところは、平和に治まり、太陽も月も明るく輝き、風も雨も程よく、災害や疫病もおこらない。国は豊かになり、みんなが平和に暮らし、武器を取って争うこともない。人々は徳を尊び、思いやりの心を持ち、礼儀を大切に、譲り合い助け合って生きるのである。という意味です。

とても美しく、大事な教えを伝えてくださっていると思います。

ある日、家のベランダで、花や野菜に水をあげていると、“ブーン”という音がしました。あたりを見渡してみると、ベランダの上空に、ドローンが飛んでいました。誰か近所の人がドローンを飛ばしていたのかもしれませんが。なかなか操縦は難しいのですが、上手に飛ばしていました。今では、ドローンは子供にも人気のおもちゃなのですが、それを見て最初に頭に浮かんだのは、ウクライナでは、ドローンが武器となって戦争に使われている、ということでした。もしあれが、戦争に使われるドローンであれば、私は殺されていたことでしょう。ドローンは、子供が楽しく遊ぶおもちゃにもなれば、人の命を奪う武器として使われることもあるのだと、考えさせられました。

8月の予定

日曜法要は対面と同時配信

1日—4日 KSP

3日(木) 1時半 日系マナー法要

5日(土) 4時15分 広島原爆 平和の鐘

6日(日) 10時 原爆犠牲者追悼法要

ゲーム・エクスチェンジ無し

8日(火) 7時2分 長崎原爆 平和の鐘

12日(土) 西北部仏教会ソフトボール大会

13日(日) 10時 日曜法要

17日(木) 1時半 日系マナー法要

20日(日) 10時 日曜法要

ゲーム・エクスチェンジ無し

23日(水) 11時 メリル・ガーデン法要

27日(日) 9時10分 日本語法要

10時 日曜法要

輪番休み 8, 10, 14, 16, 28, 30日

輪番バケーション 21-25日

科学技術がどんどん進化しています。五十年前、百年前、には考えられなかったようなことができるようになっていきます。それにともなう、戦争に使われる武器もどんどん発達しています。科学技術は、人の命を救うことにもつかわれますが、同時に、奪うことにも使われてしまっています。科学技術が進化し、物事がより簡単にできるようになるということは、人のいのちも簡単に奪えるようになるということです。科学技術の進化は目覚ましいものがあります。その反面、人間の考え方、心は、進化してないようです。1000年、2000年前から戦争を繰り返しています。どうやったら戦争に勝てるのか、どうやったら敵を倒して自分の思い通りに何事も進められ得るのか、そんなことばかり考えています。

“戦わないで、武器を使わないで、人と人が殺しあうことなく、平和な安穏な世界を実現する”
そういう言葉を聞くと、ただの理想、机上の空論、と思うかもしれません。でもそういう言葉が、理想や机上の空論としかとらえられないくらい、私たちの心は荒んでいるということでしょう。科学技術がいくら進化しても、私たち人間の心が荒んだままでは、今後も争いごとが繰り返されていくでしょう。

ですので、まずは、わが心の安穏に目を向けていかなければいけません。わが心の安穏を実現しつつ、世の中を平和にしていくことが肝要です。私たちはみんな、他人よりも優位に立ちたい、自分の思い通りにならない生き方は嫌だ、という気持ちを持っています。そういう気持ちが強くなると、思いやりの気持ちや助け合い譲り合う気持ちがなくなっていくます。それが結果として、争いにつながり、相手を倒す武器をつくることにつながっていきます。みなさんの中にある、自分の中にある他人よりも優位に立ちたいという気持ち、自分の思い通りにしたいという気持ちは、どんな時に強くなっていますか。そう言う自分の心を写してくれる鏡を持つことが大切です。仏法を聞く、仏道を歩むということは、自分の心や姿を映す鏡を持つということです。

冒頭に仏説無量寿經の和順章を紹介しました。その直前には、人と人がだましあい、憎しみあい、争い合う、人間の凡夫としてのありのままの姿が説かれています。そういう姿をご覧になられたお釈迦様が私たち凡夫へ仏の教えを聞き、仏道を歩みなさいと説いてくださいます。その中の一節が和順章です。そのお釈迦様からのお言葉をただの理想論ととらえるのではなく、自分の心の中の安穏を実現するための教えとして常に心な中に留めておいてください。

日本語のメール・アドレス。

seattlebetsuin.nihongo@gmail.com

・ 祥月法要のお名前が英語面に掲載されます。

8月のスケジュール

5日	平和の鐘 広島原爆メモリアル
6日	原爆犠牲者追悼法要
6日	広島よりホープ イベント@グリーン・レーク
8日	平和の鐘 長崎原爆メモリアル
12日	西北部仏教会 ソフトボールトーナメント

9月のスケジュール

10日	ダーマスクール 始まる
15-17日	西北部仏教徒大会
23日	サーモン・ディナー・ファンドレイズ
24日	秋のお彼岸法要

Salmon Dinner

Fundraiser

September 23, 2023

Seattle Betsuin Buddhist Temple

Drive-thru Times: 2:00 PM - 6:00 PM
Dine-in Times: 4:00 PM - 7:00 PM

EVENT TICKETS ARE BY PRESALE ONLY
(no day-of-sales, all sales are final)

To order tickets: Scan the QR Code
with your camera or visit the URL
link on the Betsuin Website

Ticket cost: \$23.00 per entree
Includes: Salmon filet, Rice, Tsukemono, Salad, Corn & Dessert
(Pork loin option is offered in limited quantities)

Seattle Betsuin Buddhist Temple
1427 S Main Street Seattle, WA 98144-2034
(206) 329-0800
salmondinner@seattlebetsuin.org
www.seattlebetsuin.org

Please contact the Betsuin if you are having trouble ordering tickets



ミュージック・ノート

ケミ中林

今年の盆踊りは皆さんで久しぶりに集まれてとても素敵でした、このイベントは多くの方たちの努力で実現しました。これまでのバーチャルのビデオでの盆踊りは専門の技術者が作ってくださっていて私たちは甘えておりました。受付の方、ブースの係、また裏で働いてくださった方々は白河仏教会での盆踊りを楽しみました。祭り太鼓のパフォーマンスに加えて、シアトル雅楽のグループの本堂での演奏がありました。楠先生が先に雅楽の説明をされ、「越天楽」を演奏、楠先生が（笙）、タコマ仏教会の小山タダオ先生が（龍笛）、一緒にエスター須貝、デニス山下と私、そしてミカが（箏）を担当。私たちは洗心仏教会の「緊那羅（きんなら）雅楽グループ」から伝統的な衣装を貸していただいた事を感謝します。シアトル雅楽グループは7月27日にリツリートを計画しています、今までズームで練習してきたので皆さんで集まった時の音を聞くのが大切です。この機会に新しい曲を加える準備中です。



BCA のガーサ・歌詞コンテストで別院のハイスクール・クラスがユース・カテゴリーの選外佳作（オノラブル・メンション賞）に選ばれました、おめでとう！
キャッシュ・プライズに加えてタコマ仏教会のダーナ佐々木と一緒にガーサを完成する機会を得ました。このスペシャル・プロジェクトを西北部で完成し来年のダーマ・スクールでシェアできる事をゴールにしています。

写真は盆踊りでの演奏時にシンディー矢崎先生が撮られたものです。

サーモン・ディナー

シアトル別院でのサーモン・ディナーが9月23日（土）にあります。サーモン・フィレ、ご飯、サラダ、漬物、コーン、とデザートがチケットに含まれます。サーモンの代わりにポークも少々用意されます。このイベントは前売りのチケットが入ります。当日のセールはありません。

ドライブスルーは2時—6時、館内の食事は4時—7時。右のQRコードでチケットが変え、またお寺内でもポスターが貼られています。ウェブサイトでもチケットの買い方をお読みください。チケットは1枚23ドル。ご家族・ご友人にもお知らせください。お寺のファンドレイズにご協力ください。



当日にはベークセールもあり、ベーク製品の寄付もお願いします。その際は材料をご記入ください。ナッツ、小麦粉、グルテン、乳製品などのアレルギーの方がおられます。

QRコードと使えないかたはメールで salmondinner@seattlebetsuin.org か電話で 206—329-0800 までお問い合わせください。

BCA の"Dial The Dharma"（テレホン法話）というのをご存知でしょうか。インターネットができない方でも、電話で短い日本語の法話が聞けます。（英語もあります）英語は毎週原田総長がお話しされます。日本語は、日本語ができる開教使が順番で法話をします。法話は毎週水曜日に新しいものに更新されます。法話は5分以内のものです。電話番号 1-800-817-7918、その後英語であれば1を日本語であれば2を押せば聞くことができます。

別院維持会会費

別院維持会費はお寺の維持・運営の経費になります。また運営とプログラム（オンラインのライブ配信、バーチャル法要、レクチャー費用、メディテーション費用、ブック・勉強会費用など）の経費になります。70歳以下は最低400ドル、70歳以上は350ドル、30歳以下は200ドルです。分割で納めることも可能です、9月30日が一年の締め切りとなります。会費をお納めになられた方々のお名前が英語面にあります。

ロータス・スカイライナー出版記念

6月11日にシアトル別院のジムで開かれた「ロータス・スカイライナー」の本の発売記念会には音楽と大勢の人で賑わいました。やく150人が本の出版とスカイライナーの70周年をお祝いしました。この大きなスイング・バンドは1950年代から1960年代シアトル別院で作られ、練習し、お寺で演奏しました。300冊の本が会の直前に届き、売り切れました。コミティーはこの成功に感謝します。

内容は戦時中に家族と共に収容所に入れられたり、そこで生まれた子供たちが家族と共にシアトルに帰ってきて、お寺でバンド活動を始めたストーリーです。

この本の資金提供は元バンド・メンバーと、BCAの原田マービン総長を含むメンバーの友人たち、マックルシュート・インディアン・トライブ、キング・カウンティー・4カルチャー、ウイング・ルーク・ミュージアム各基金からの補助金を受け取りました。

別院スタッフには当日のイベントの準備、また、ウイング・ルーク・スタッフやお寺のメンバーのサポートで会が可能になりました。当日の音楽はPat & Rich2 Quartetでした。詳細はウェブサイトをご覧ください。WWW.LOTUSSKYLINERS.COM

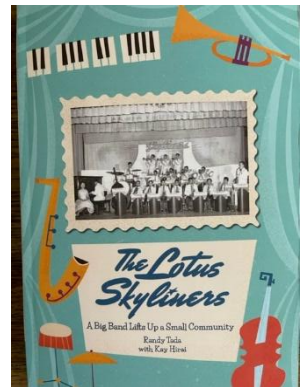


Photo courtesy of: John Pai Production Audio & Image
Standing (left to right): Gary Yamashita,* Ken Aoki,* Kai Kubota, Dennis Tsuboi,* Vic Kihara,* Shinya Ichikawa,* Owen Takenaga,* Frank Fukui,* and Bill Nakashima*
Sitting (left to right): Jean Nishi, Janet Baba, Pat Nakashima,* Kay Hirai, & Randy Tada.
The asterisk () indicates the former Lotus Skyliners band members. All names without an (*) are Book Committee Members.

キャンプファイア・ギフトカード

キャンプ・ファイアが集めていたギフトカードはゴールを超えて25枚(\$20)が集まりました。ダーマ・スクールから多くの寄付を貰いました、感謝します。これによってシアトルの若い人たちが必要なものを買うことができます。ユースケアをサポートするにはボランティア、若いホームレスの存在を伝える、季節の必要品を集めるなどがあります。コロナT.



ボーイスカウト



父の日のノース・バンドでのハイキングとプライド・パレードでカラー・ガードとしての参加

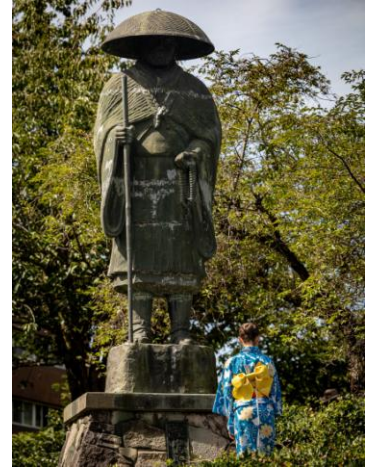
91回盆踊り 大盛況

「おかえり」今年の別院のお盆シーズンのテーマ（非公式の）でした。コロナ禍の3年にわたりの制限の後、7月8-9日には初盆、お盆と墓地法要がコロナ以前の様にできました。初盆ではお内陣に提灯が飾られ、初盆を迎える方のお名前と戒名が提灯に書かれ、ご親族の方々の出席も多く見られました。その後墓地での法要がありました。

そして待ちに待った91回目のシアトル盆踊りが7月15-16日にあり、週の初めからも準備に忙しいキッチンでも興奮していました。

お寺で育った「子供」には、盆踊りシーズンは特別に楽しい思い出があります。大学のためや他の州に引っ越した友人に再開し、友情を確かめ合う機会でした。

とてもいい天候に恵まれた2日間でした。ウイステリア・パークや歩道に人々が集まり始め、皆笑顔で盆踊りを喜んでくれていました。フードのブースはいっぱいで、ジムも見学から買い物まで人だかりでした。



日曜日には嬉しいことにジュリー前田の97歳の誕生日を祝えました。ジュリーがヤグラにあがり、祭り太鼓の音頭に合わせ、沿道の全員で「ハッピーバースデー」を歌いました。いつも他の人の写真を撮ってくれたジュリーがセンター・ステージで特別な日を祝えました。多くの方々のご奉仕で91回目の盆踊りが大盛況に終わりました感謝いたします。





2023 Sangha Bon Odori & Welcome Party

Sunday, August 20
10:00am - Service
11:30am - Bon Odori & Welcome Party

別院サンガメンバー盆踊りメンバーの方々にはメールがとどいたと思いますが、当日一日中働いて下さった方々にエンジョイしてもらえる日です。ホットドッグとコーン、飲み物が用意されます。ポットラック様の一皿をおもちください。レジスターが必要です。

ウェブサイトで見えます。seattlebetsuin.org/2023-sangha-obon/ 締め切り8月13日。

婦人会便り

鹿島加奈子 シアトル別院婦人会共同会長

別院婦人会の活動基本方針 (ミッション・ステートメント)

浄土真宗に基づく仏教徒としての認識を高め、会員の親交を促進すること:シアトル別院を支え、支援し、地域社会に貢献する:



婦人会のメンバーがシアトル・プライド・フェストで手伝をしました。ディーン・オーシールドがこのイベントの別院ブースを準備しました、ありがとう。

先月は二日間の盆踊りの準備へのお手伝いが焦点になりました。前日の準備がいろいろありました。



お米を洗う、
そうめんの準備、
左—右
ジャネット B,
シャー、愛子、
ナイナ、ダーナ



左—右 キャ
ーレン A,
ティーナ Z-
K, ジェフ K,
愛子 S.



今年のお盆Tシャツのデザイナー:トラビス須坂、婦人会メンバーであるゲール須坂の息子さんです。ニューヨークからみえました。

婦人会の日本品の中古市、おばあちゃんのクローゼットが盆踊り中にジムでありました。

今後の予定: 8月6日グリーンレークでの「広島よりホープ」イベントへのボランティアでフードを作ります。

KSP (キッズ・サマー・プログラム) 7月31日—8月4日
でのアシスタント

